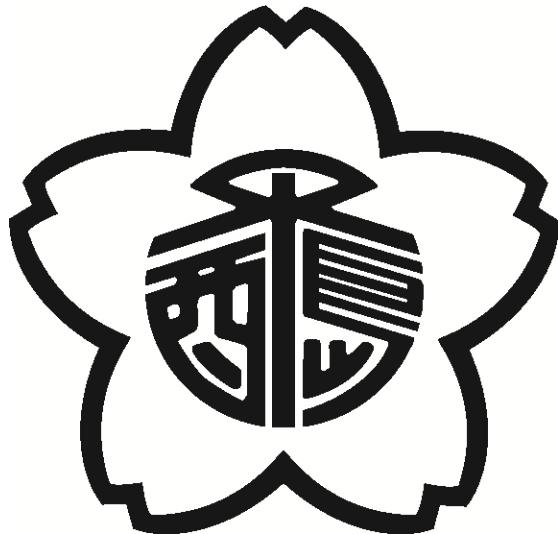


令和 7 年度

「運営に関する計画」



大阪市立 西島小学校

令和 7 年 5 月

1 学校運営の中期目標

現状と課題

【安全・安心な教育の推進】では児童アンケートにおける「いじめは絶対にダメだと思う」に対して最も肯定的な回答は 80 %であったが、肯定的な回答は 90 %を超えており、「いじめはいけないことだ」と思っている児童が多い。「自分には将来の夢がある」に対して肯定的な意見は 86 %と指標を上回るが、高学年は否定的な意見の割合が増えている。「学校のきまりを守る」に対して肯定的な意見は 91 %と高かったが、今後も日々の指導をきめ細かく行っていく。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】では授業検討会、授業研究会、研究討議会を年間計画通りに実施することができ、児童アンケートでは「国語が好き」と肯定的に答える児童の割合が 89% であった。今後も授業のさまざまな場面で話し合い活動の時間を設けていくとともに、より効果的な「対話的な学び」について検証していく。「運動することが好き」に対する肯定的な意見は多いので今年度も、学年の実態に応じた学習カードを活用し、運動委員会の集会時の取り組みを通して児童が興味をもち進んで運動に取り組むことができるよう工夫を考えていく。

【学びを支える教育環境の充実】では学習者端末を活用する割合が昨年度の使用率から年平均 60% 以上増加している。増加した要因として、全ての教科、領域の学習や連絡帳、アンケートで増えていることが挙げられる。学校教育アンケートの「読書は好きですか。」の項目において肯定的に答える児童の割合が 74% で、指標を 1% 下回った。

中期目標

【安全・安心な教育の推進】

- ・令和 7 年度の全国学力・学習状況調査、大阪市学力経年調査の「いじめは、どんな理由があつてもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を 90% 以上にする。
- ・令和 7 年度の小学校学力経年調査の「学校のきまり(規則)を守っていますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を 92% 以上にする。
- ・令和 7 年度の全国学力・学習状況調査の「学校に行くのは楽しいと思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を 85% 以上にする。
- ・令和 7 年度の小学校学力経年調査・校内調査の「将来の夢や目標を持っていますか」の項目について、肯定的に答える児童の割合を 86% 以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- ・令和 7 年度の全国学力・学習状況調査の思考・判断・表現(言語についての知識・理解・技能)に関する項目の平均正答率を、令和 3 年度より各教科で 2 ポイント増加させる。
- ・令和 7 年度の小学校学力経年調査・校内調査の「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている」の項目について、最も肯定的に答える児童の割合を、35% 以上にする。
- ・令和 7 年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査の「運動やスポーツをすることは好きですか」の項目について、最も肯定的に答える児童の割合を 70% 以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

- ・授業日において児童の 8 割以上が学習者用端末を活用した日数が年間授業日の 34% 以上にする。(R6 33.6%)
- ・令和 7 年度の小学校学力経年調査・校内調査の「読書は好きですか」の項目について、肯定的に答える児童の割合を、76.5% 以上にする。
- ・令和 7 年度末の保護者アンケートの「学校は家庭・地域との連携を密にとっているか」の項目について、肯定的に答える保護者の割合を、令和 3 年度より 10 ポイント増加させる。
- ・第 2 期「学校園における働き方改革推進プラン」に掲げる教員の勤務時間の上限に関する基準 2 を満たす教職員の割合を、令和 7 年度末に 90% にする。(R5 89.7%)

2 中期目標の達成に向けた年度目標

【安全・安心な教育の推進】

- ・令和7年度の全国学力・学習状況調査の「いじめは、どんな理由があってもいけないことがありますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を90%以上にする。(R6 75%)
- ・令和7年度の小学校学力経年調査・大阪市学力経年調査の「学校のきまり(規則)を守っていますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を92%以上にする。(R6 84.5%)
- ・令和7年度の全国学力・学習状況調査・大阪市学力経年調査の「学校に行くのは楽しいと思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を85%以上にする。(R6 78.1%)
- ・令和7年度の小学校学力経年調査の「将来の夢や目標を持っていますか」の項目について、肯定的に答える児童の割合を86%以上にする。(R6 85.8%)

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- ・令和7年度の全国学力・学習状況調査の思考・判断・表現(言語についての知識・理解・技能)に関する項目の平均正答率を、令和3年度より2ポイント増加させる。(R3 国語-14.6%、算数-17.7%)
- ・令和7年度の大阪市学力経年調査の「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができます」の項目について、最も肯定的に答える児童の割合を、35%以上にする。(R6 3年のみ達成)
- ・令和7年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査の「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」の項目について、最も肯定的に答える児童の割合を70%以上にする。(R6 63%)

【学びを支える教育環境の充実】

- ・授業日において児童の8割以上が学習者用端末を活用した日数が年間授業日の34%以上にする。(R6 33.6%)
- ・令和7年度の小学校学力経年調査・校内調査の「読書は好きですか」の項目について、肯定的に答える児童の割合を、76.5%以上にする。(R6 74%)
- ・令和7年度末の保護者アンケートの「学校は家庭・地域との連携を密にとっているか」の項目について、肯定的に答える保護者の割合を、令和3年度より10ポイント増加させる。(R3 59%)
- ・第2期「学校園における働き方改革推進プラン」に掲げる教員の勤務時間の上限に関する基準2を満たす教職員の割合を、令和7年度末に90%にする。(R5 89.7%)

3 本年度の自己評価結果の総括

大阪市立西島小学校 令和7年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A：目標を上回って達成した B：目標どおりに達成した C：取り組んだが目標を達成できなかった D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった			
年度目標	達成状況		
【最重要目標1 安全・安心な教育の推進】 <ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度の全国学力・学習状況調査・大阪市学力経年調査の「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を90%以上にする。(R6 75%) ・令和7年度の小学校学力経年調査・校内調査の「学校のきまり(規則)を守っていますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を92%以上にする。(R6 84.8%) ・令和7年度の全国学力・学習状況調査・大阪市学力経年調査の「学校に行くのは楽しいと思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を85%以上にする。(R6 78.1%) ・令和7年度の小学校学力経年調査・校内調査の「将来の夢や目標を持っていますかの項目について肯定的に答える児童の割合を86%以上にする。(R6 85.8.%) 			
年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況		
取組内容①【基本的な方向1 安全・安心な教育環境の実現】 <p>学校教育活動のあらゆる機会を捉えて、互いに違いを理解し認め合うこと、「自分はかけがえのない存在である」、いじめはどんなことがあっても絶対に許さないとすべての児童が実感できる人間関係づくりを構築し、いじめを許さない児童を育む。各学期にいじめを考える週間を設定するとともに、日々の生活の中でもいじめに繋がる言動には指導と啓発を行い、いじめの定義についても児童に伝えるようにする。</p>			
指標 令和7年度小学校全国学力・学習状況調査・校内調査の「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を90%以上にする。			
取組内容②【基本的な方向1 安全・安心な教育環境の実現】 <p>学校教育活動のあらゆる機会を捉えて、生活規律や学習規律を重んじ、互いに意識を高めあいながらきまりを守れる児童を育む。きまりを守ることで、児童一人ひとりが気持ちよく学校生活を送れるように支援を行う。校内の掲示物や児童朝会の講話等で、児童に対しての啓発を行っていく。児童の実態について職員同士で定期的に共通理解を図り学校のきまりについて児童が守りやすいように改定する。</p>			
指標 令和7年度小学校学力経年調査・校内調査の「学校のきまりをしっかりと守っていますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を86%以上にする。			
取組内容③【基本的な方向1 安全・安心な教育環境の実現】 <p>日々の学校生活において、一人ひとりが互いのよさを認め合った上で、自分や友だちの長所や進歩、頑張りなどを認め、自分への肯定的な気付きを促していく。また他者とかかわる中で、自分のよさに気付かせる。児童に対して明るい挨拶や人権を尊重した名前の呼び方をするなど、児童の長所や努力している姿を積極的に探し、本人や周りに伝</p>			

<p>えていく。頑張ったときや何かができた時には積極的にほめるなどの声掛けをこまめに行うようとする。</p>	
<p>指標 令和7年度小学校全国学力・学習状況調査・校内調査の「学校に行くのは楽しいと思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を85%以上にする。</p>	
<p>取組内容④【基本的な方向2 豊かな心の育成】</p> <p>職場講話・職場見学・職場体験等、職業に関連したキャリア教育を充実させ、児童が教育活動の中で多様な活動ができるよう取り組みを進める。</p> <p>スポーツや生産活動、ICTに関連する事柄など様々な社会活動の取り組みを児童に紹介できるよう、職員間で情報を共有する。</p>	
<p>指標 令和7年度小学校学力経年調査・校内調査の「自分には将来の夢や目標がありますか」の項目について、肯定的に答える児童の割合を86%以上にする。</p>	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
今後の改善点	

大阪市立西島小学校 令和 7 年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A：目標を上回って達成した B：目標どおりに達成した C：取り組んだが目標を達成できなかった D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった	
年度目標	達成状況
<p>【最重要目標 2 未来を切り拓く学力・体力の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和 7 年度の全国学力・学習状況調査の思考・判断・表現(言語についての知識・理解・技能)に関する項目の平均正答率を、令和 3 年度より 2 ポイント増加させる。 (R3 国語-14.6%、算数-17.7%) 令和 7 年度の大坂市学力経年調査・校内調査の「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている」の項目について、最も肯定的に答える児童の割合を、35%以上にする。(R6 28.6%) 令和 7 年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査の「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」の項目について、最も肯定的に答える児童の割合を 70%以上にする。(R6 69%) 	
<p>年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標</p> <p>取組内容①【基本的な方向 4、誰一人取り残さない学力の向上】 今年度の校内の研究教科を国語科に設定し、計画的に指導案検討会・授業研究会・研究討議会を実施したり、必要に応じてスクールアドバイザーをお招きしての研修会を持ったりしながら、児童にとって分かりやすい指導法について全校をあげて研究を進めていく。</p> <p>指標 令和 7 年度の単元テスト（国語科）の思考・判断・表現に関する項目の平均正答率を前年度より上回る。</p>	進捗状況
<p>取組内容②【基本的な方向 4、誰一人取り残さない学力の向上】 今年度の校内の研究の視点の 1 つに「対話的な学び」を掲げ、児童が自分の考えを深めたり広めたりできるようにするための効果的なペア学習、グループ学習のあり方について研究を進めていく。</p> <p>指標 令和 7 年度の校内調査「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている」の項目について、最も肯定的に答える児童の割合を、35%以上にする。</p>	
<p>取組内容③【基本的な方向 5、健やかな体の管理】 各学年学習カードを活用して体育の授業を行い、児童が進んで取り組むことができるようとする。また、年に 2 回、運動委員会が集会の時に、技がうまくできるコツや難しい技を紹介することで、児童が興味をもち、進んで運動に取り組むができるようとする。</p> <p>指標 令和 7 年度の校内調査「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」の項目について、最も肯定的に答える児童の割合を 70%以上にする。</p>	

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析

今後の改善点

大阪市立西島小学校 令和 7 年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A：目標を上回って達成した B：目標どおりに達成した C：取り組んだが目標を達成できなかった D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった			
年度目標	達成状況		
【最重要目標 3 学びを支える教育環境の充実】 <ul style="list-style-type: none"> ・授業日において児童の 8 割以上が学習者用端末を活用した日数が年間授業日の 34% 以上にする。 (R6 33.6%) ・令和 7 年度の小学校学力経年調査・校内調査の「読書は好きですか」の項目について、肯定的に答える児童の割合を、76.5% 以上にする。 (R6 66.8%) ・令和 7 年度末の保護者アンケートの「学校は家庭・地域との連携を密にとっているか」の項目について、肯定的に答える保護者の割合を、令和 3 年度より 10 ポイント増加させる。 (R3 59%) ・第 2 期「学校園における働き方改革推進プラン」に掲げる教員の勤務時間の上限に関する基準 2 を満たす教職員の割合を、令和 7 年度末に 90% にする。 (R5 89.7%) 			
年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況		
取組内容① 【6. 教育 DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進】 スクールライフノートの「心の天気」やデジタルドリルなどを毎日取り組み、1 日 1 回以上学習者用端末を活用する。3・4・5・6 年生は、端末を持ち帰る日を設定して、家庭でもデジタルコンテンツに取り組んでいけるようとする。			
指標 授業日において児童の 8 割以上が学習者用端末を活用した日数が年間授業日の 34% 以上にする。			
取組内容② 【8. 生涯学習の支援】 朝の読書タイムや定期的な読書週間を設定したり、火曜日 15 分休み・昼休みの図書館開放・図書委員の読み聞かせ活動・外部機関のお話会などを行ったりすることで、児童が本に親しみ、読書する習慣を身につけられるようにする。また多くの本が読めるように学級文庫や図書の蔵書の充実を図る。			
指標 令和 7 年度の小学校学力経年調査・校内調査の「読書は好きですか」の項目について、肯定的に答える児童の割合を、76.5% 以上にする。			
取組内容③ 【9. 家庭・地域等との連携・協働した教育の推進】 学校だよりや学年だよりを定期的に発行したり、学校ホームページに児童の日々の活動をアップしたりして、学校の取り組みや児童の様子を家庭・地域に発信していく。			
指標 令和 7 年度末の保護者アンケートの「学校は家庭・地域との連携を密にとっているか」の項目について、肯定的に答える保護者の割合を、令和 3 年度より 10 ポイント増加させる。			
取組内容④ 【7. 人材の確保・育成としなやかな組織づくり】 教職員が分担して仕事を行えるように校務分掌を見直し、一人ずつの仕事量の軽減に努める。また、教職員が部会などのチームで動くようにすることで、教職員のつながりを深め、ストレスのためにくい職場にしていけるようにする。			

指標 第2期「学校園における働き方改革推進プラン」に掲げる教員の勤務時間の上限に関する基準2を満たす教職員の割合を、令和7年度末に90%にする。

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析

今後の改善点

(様式例 3)

令和 7 年度 学校関係者評価報告書

大阪市立 酉島小学校 校協議会

1 総括についての評価

2 年度目標ごとの評価

年度目標 :	
年度目標 :	
年度目標 :	
	・ ・ ・ ・

3 今後の学校園の運営についての意見